オリエンタルホテル広島

2016/05/23

イタリアオリーブオイルで愉しむイタリア食の旅

オリーブオイル生産者に会うため、生産地を見るため年に２〜３回イタリアに足を運ぶ。

・イタリア人はリアルなコミュニケーションが特に大切

* 生産される土地や雰囲気はその生産物の一部だという考え

**------------------------------------------------------**

・テイスティングについて＝テイスティングをする理由

　　（バランカ、テレロッセ、カザリーヴァ）

　　オリーブオイルは味も香りもある油であり、３つに分類できる

　　今日はその中でも弱中強それぞれ特徴のあるオリーブオイルを３種類テイスティングいたします。

・今回のセミナーのキーワード

**ギリシャ、古代ローマ軍、オリーブオイルお料理マリアージュ**

**------------------------------------------------------**

導入　イタリアと日本の類似

四季、そして海と山　半島と島　　山、海、湖

　　ワインぶどう　30- 50度

　　オリーブ　　　25- 45度

・イタリア統一の秘密

・イタリアのカンパニリズモ

**------------------------------------------------------**

1. ロンバルディア州　カザリーヴァ

ローマ人＝温泉＝オリーブ

**古代ローマ時代最古の温泉保養地**

ガルダ湖の面積は日本の琵琶湖の半分程度

古代ローマ遺跡のあるシルミオーネは風光明媚で、ガルダ湖で最も有名な街ですが、紀元前にはすでに景勝地として知られ、街の入り口には１３世紀に建設されたといわれるヴェローナの領主スカラ家の城塞がそびえたち、スカラ家の城塞は、螺旋階段で上に登ることができます

ガルダ湖周辺の気候の特異性 　石灰質

1. シチリア州　ポリフェーモ

・キアラモンテグルフィー＝シャンパーニュ＝信州　（ブランド）

マグロなどの大型の魚に合うオリーブオイル　トマト感を出したいとき

（メッシーナ海峡のおはなし）

* 話がオリーブオイルとずれますが、面白いので説明します。
* メッシーナ海峡　明石〜淡路島３．６km
* 収穫（機械が買えない、人件費が安い、でもそれが返って木にとっても良い）
* メッシーナ海峡3.6km　ほぼ明石〜淡路島間の距離
* カラブリア、プーリア３州でイタリアのほぼ７割のオリーブオイルを作っている

1. カラブリア州　バランカ、ベルガモット

・海のオリーブオイル

・山があるから良い水があり良いオリーブオイルができる。

・エノトリア

・オリーブの原生林

1. ウンブリア州　テレロッセ

・中部イタリアの食文化

・海のない内陸部

——————————————————————

経験を話すことが大切

その作物が作られる場所の雰囲気は農産物の一部

旅＝　場所＋人

商品と数量を書いた用紙を同梱する